

Oak Village. 通信

月刊オークヴィレッジ通信 No.388 2011.4.1 <http://www.oakv.co.jp>

国内観測史上最大、マグニチュード9.0の地震の後、想像を絶する津波が街を襲った。このような災害が起き、日本という国の将来を危ぶむ声もあがるようになった。

しかし、第二次世界大戦に敗戦した日本、ドイツやイタリアなどが復興したように、国民が努力しさえれば充分再出発できる。政治や経済や教育、そして食糧問題やエネルギー問題、環境問題は、今まさに出直す時期にあつたとも言える。

国際森林年の今年、国土の67%もの森林を持つ日本が、森を手入れし、おいしい空気や水や食糧にあふれた国にするための基本的な努力から始めよう。

今回の災害を、日本が生まれ変わる契機にできるかどうか？

これが日本の将来を決める。いや、人類の将来をも決める。

だからこそ、徹底的に持てる力を出しきる必要があると言えらるだろう。

(稲本正文)

この度の大地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。

オークヴィレッジ一同